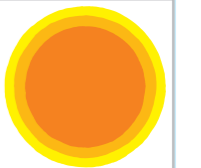


「新型コロナ」感染防止対策の徹底を！



日本の
ひなた
宮崎県

県内では依然として多くの新規感染者が確認されており、これから人の移動や会合の機会が増える年末年始を迎えます。
特に **今年の冬は感染の再拡大** が危惧されるとともに、**インフルエンザとの同時流行** も懸念されています。
再度の感染拡大を防ぐため、引き続き、一人ひとりの感染防止対策の徹底をお願いします。

基本的な感染防止対策の 徹底を！ 日ごろから

●外出・移動の際は、感染防止対策の徹底を！

家族など、いつも一緒にいる身近な人以外と会う際は、必ず不織布マスクの着用をお願いします。

少しでも体調に異変がある場合は、出勤や登校、外出・移動は控えてください。



●会食の際も感染防止対策の徹底を！

会食の際は、感染防止対策の認証を受けた

「ひなた飲食店認証店」を利用し、感染リスクの高まるような大人数・長時間は控えてください。

(自宅等での会食においても注意！)



(認証店特設HP)

●マスク・手洗い・換気の徹底を！

不織布マスクの適切な着用やこまめな手洗い、十分な換気の実施など、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。



重症化リスクに応じ、 適切に医療機関の受診・療養を！ 体調に異変がある場合

●ハイリスクの方など

65歳以上の方や基礎疾患がある方、お子さんや妊娠している方は、すぐに身近な医療機関を受診してください。

※無症状で感染に不安がある方は、無料検査を受検してください。



宮崎県新型コロナ感染症受診・相談センター ☎0985-78-5670 (24時間対応)
宮崎県検査相談コールセンター ☎0985-68-1001 (受付時間9時～17時) 土日祝を含む

●ハイリスクの方以外

症状が軽いなど、医療機関を受診せず、自宅で速やかに療養を開始したい方は、抗原定性検査キットで自己検査を行い、陽性であった場合は、陽性者登録センターに連絡し、自宅等で療養を行ってください。
(対象者)65歳未満の方、重症化リスクを有しない方、妊娠していない方



宮崎県陽性者登録センター ☎0570-089-050 (受付時間:9時～18時)

陽性や濃厚接触者となった場合の療養・待機期間等は、あらかじめ県のホームページ上でご確認ください。



(陽性者登録センターHP)

(宮崎県HP)

オミクロン株対応ワクチン の年内の接種を！

接種可能な間隔が短縮に！
5ヶ月→3ヶ月

●オミクロン株対応ワクチンの効果

従来のワクチンを上回る重症化予防効果と、オミクロン株に対応する感染予防効果、発症予防効果が期待されます。

●接種対象者

県内在住で3～5回目の接種券をお持ちの満12歳以上の方
※前回の接種から3ヶ月以上経過している必要があります。



県の新型コロナワクチン集団接種予約受付中！

期間 11月26日(土)までの毎週金曜日・土曜日
場所 県庁職員健康プラザ
時間 金曜日 18時～21時 土曜日 9時～16時

専用予約サイトからWEB予約 予約はこちらから➡



(集団接種予約HP)

○パソコン・スマートフォンをお持ちでない方

予約専用番号 ☎0985-51-0567
受付時間 9時～17時(土・日・祝日を除く)

※電話予約は混み合いますので、可能な限りWEB予約をご利用ください。
※予約の際はお手元に接種券をご準備ください。

インフルエンザワクチンも早めの接種を！

同時
流行への
備え

●同時流行への懸念

今冬は、**新型コロナとインフルエンザの同時流行**が懸念されており、日本感染症学会からは積極的なインフルエンザワクチンの接種が推奨されています。
※南半球のオーストラリアでは例年よりも数ヶ月早くインフルエンザの流行が確認されています。

●ワクチン接種の積極的な検討を！

ワクチンには、**重症化を予防する効果や発症をある程度抑える効果**が期待できますので、接種の積極的な検討をお願いします。

※インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは同日に接種することが可能です。

※インフルエンザワクチンの接種にあたっては、

あらかじめ医療機関にお電話等でご確認いただき、予約をお願いします。

県内の過去の流行状況を踏まえ、11月末までの接種を推奨しています。

マスクの着用について

●場面に応じた不織布マスクの適切な着脱を！

屋外

季節を問わず、マスク着用は**原則不要**です。

- 徒歩や自転車での通勤・通学など、人とすれ違う時も不要
- 距離(2m以上)を保って、会話をする際はマスクは不要

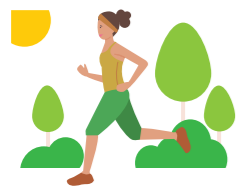
注意! 屋外でも人との距離(目安2m)が保てず、会話をする場合はマスクの着用をお願いします！

屋内

距離が確保でき、会話をほとんど行わない場合をのぞき、マスク着用は**原則必要**です。

- 人との距離(2m)が保てて、会話をほとんど行わない場合は着用の必要はありません。
- 十分な換気など感染予防対策を講じている場合は外すことも可

高齢の方に会うとき、病院に行くとき、人混みの中ではマスクを着用しましょう。



(厚生労働省HP)